

編集後記

今年度もシンポジウム企画時点ではコロナ禍がどうなるか予測がつかず、皆悩みながらも最後は ZOOM を使ったリモートとリアルハイブリッド開催を決断いたしました。当初はどうなることかと皆心配していましたが、反省点はあるものの技術シンポジウムで初のハイブリッドスタイルでの開催を無事終えることができました。

会場ではチリ、ハワイ、群馬、つくば等、遠方から来台して下さった講演者の皆様と直接お話できる貴重な機会を得られたと思います。途中リモートで公演が聞き取りづらいつころがありご不便おかけしてしまいました。今後の改善点といたします。

今回のシンポジウムは、聴講者目線での開催と、できるだけテーマに沿ったものとなることを目指し、天文台内部のみならず外部の企業、研究機関、大学の各先生方を招待し、貴重なお話を拝聴させて頂きました。また、初の試みとして企業の方を講師にお招きした PLC ハンズオンセミナーが催されました。リアル開催でしかできない企画であり、参加された方には好評でした。

最後になりますが、講演を引き受けて下さった皆様とご紹介して下さった関係者の皆様、開催を助けて下さった事務部の皆様、そして当日会場でお手伝いして下さった皆様にこの場をお借りして感謝いたします。誠にありがとうございました。

これからもこのシンポジウムの方が、参加された方の仕事の一助となることを祈っております。

今後とも、ご参加、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和 5 年 3 月 23 日 世話人 平田 直篤

第 42 回 天文学に関する技術シンポジウム

世話人	ハワイ観測所	大宮 淳
	チリ観測所	西谷 洋之
	水沢 VLBI 観測所	佐藤 元
	先端技術センター	小俣 孝司
	先端技術センター	平田 直篤

オブザーバー

技術推進室	藤井 泰範
-------	-------